

東京下町地域に残る、誇り高き技能者集団

～葛飾アンチモニー会～

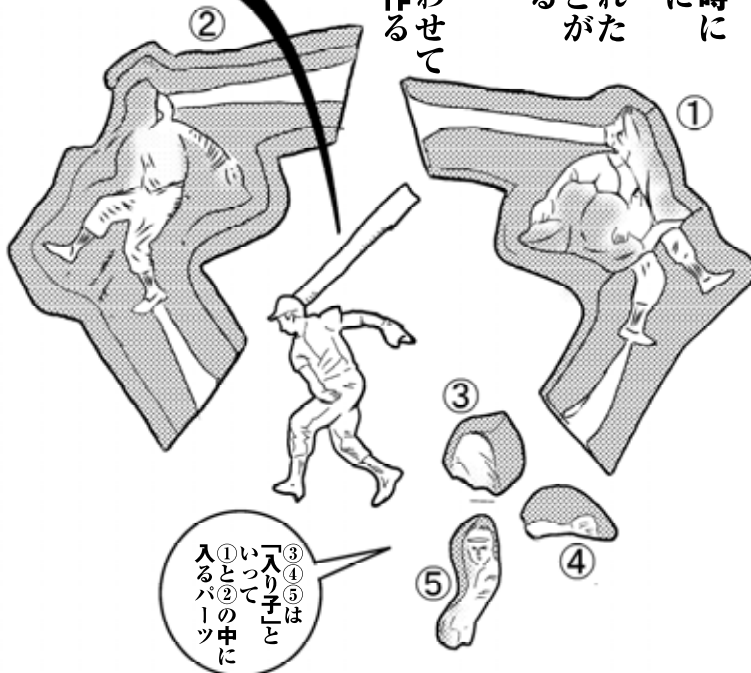
作・狐塚 あやめ



これらはすべてアンチモニー製品です皆さんの身近にもきっとありますよ

葛飾アンチモニー会 田口会長
【有タグチ美術工芸】

この野球選手のミニチュアを作る金型は5つのパーツに分かれています



③④⑤は「入り子」といって①と②の中に入るパーツ

大きな特徴は
鑄造後の冷却時に
ほんのわずかに
膨張するため
鑄型に彫刻された
繊細な模様などが
鮮明に仕上がる
点です

金型を組み合わせて
複雑な形状を作る
事も可能です

アンチモニーとは
アンチモン、鉛、錫の合金です

ずっしりと
重厚感があり
鑄肌(鑄物表面)も
なめらかです

すず
なま
すず
アンチ
モン

と手モニー!

いい銀メッキを施せば
銀製品と全く見分けが
つかないほど!

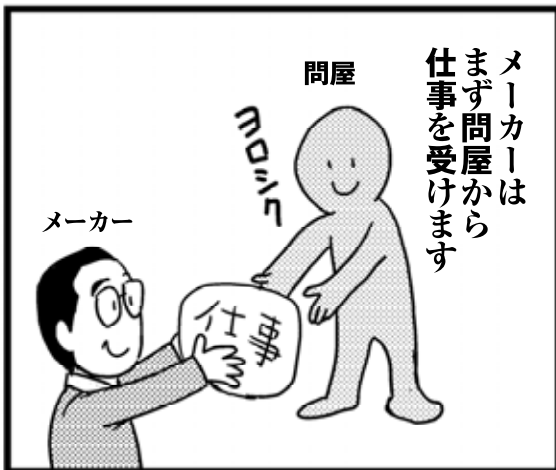
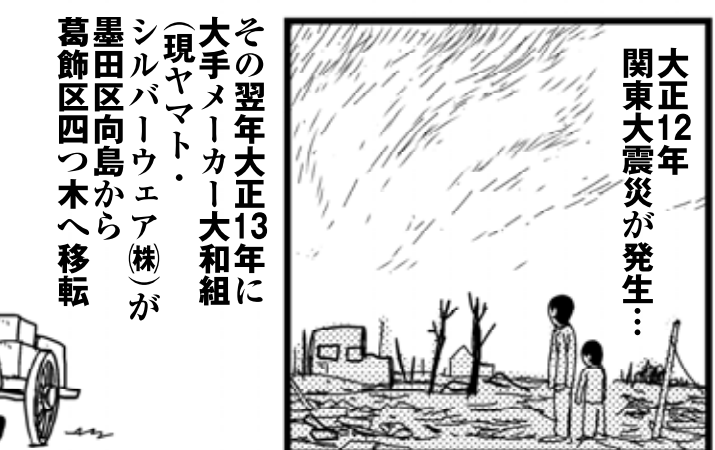
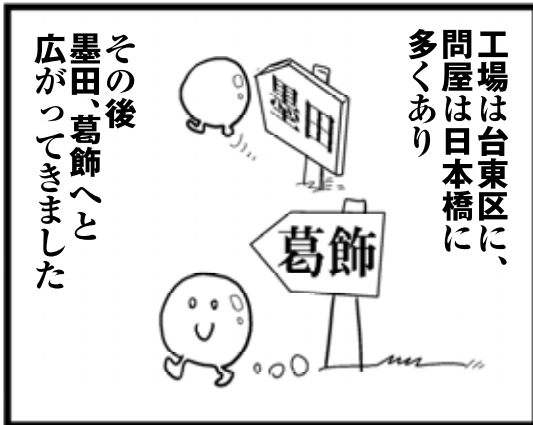
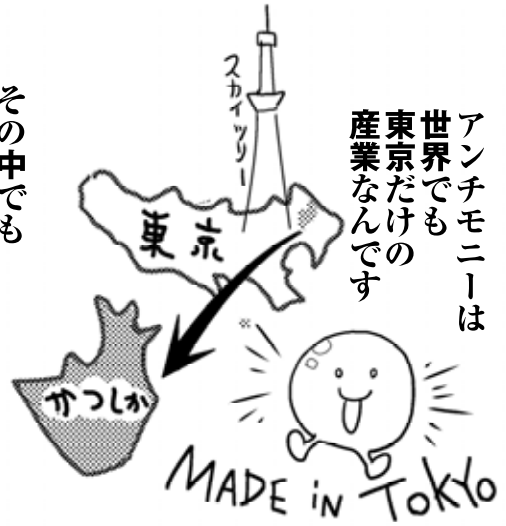


すず
なま
すず



歴史をひもとくと...

その中でも半数近くの会社が葛飾区にあり一大集積となっています!



各工程の仕事



そして
各工程の工場に
仕事を発注します



鑄型屋

真鍮合金の金型を作る
必要に応じて「入り子」(分離できる金型部品)や
「中合」(なかごう:中空部分を作るための金型部品)なども作られる
それらを組み合わせて鑄型として使う
高度な技術が必要



原型師

図面を元に
木型や石膏型を作る



吹き屋

戻し吹き 焼き吹きなど

鑄造することを「吹く」という
溶かしたアンチモニー合金は「湯」と呼ぶ



彫刻師

鑄型に彫刻する

江戸幕府の
彫刻師の
伝統を引き
継ぐ仕事



まとめ屋

型の合わせ目を削ってきれいにしたり
各パーツをハンダ付けしたりする



江戸幕府の
かざり職人の
伝統を
引き継ぐ
仕事



それぞれが
独立した
会社です

こんなに
たくさんの
工程が
あるんです



鍍金屋

アンチモニー独特の
ノウハウが必要



塗装屋

吹きつけ塗装など



こちらから
問屋に製品の
提案をすることも
多くなっています

問屋

仕事

メーカーは
できあがった
製品を
問屋に納めます

各工程

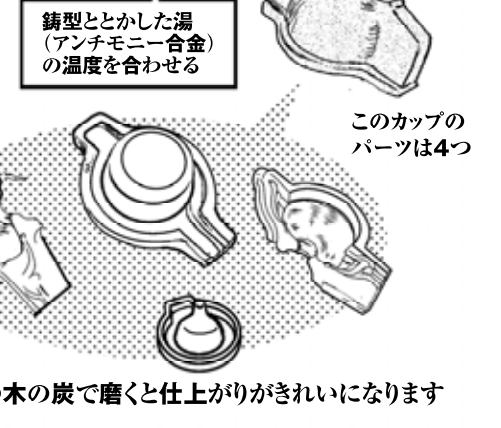
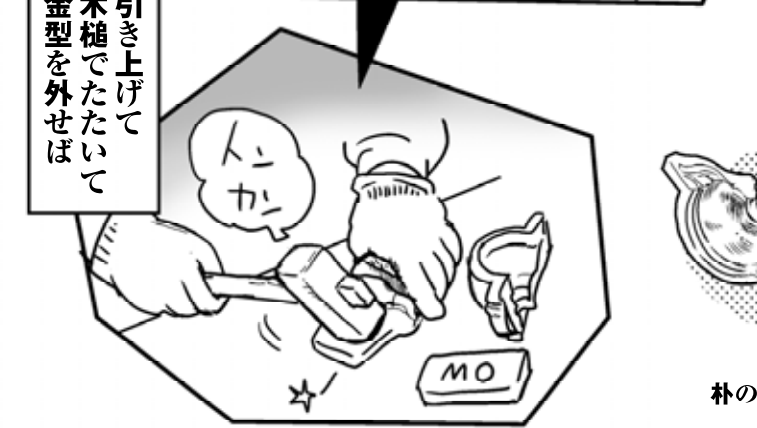
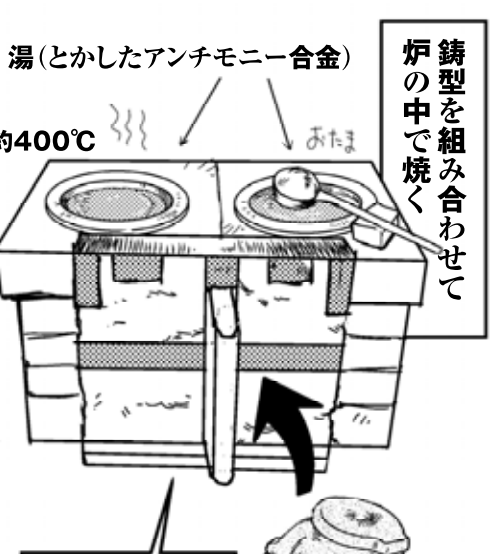
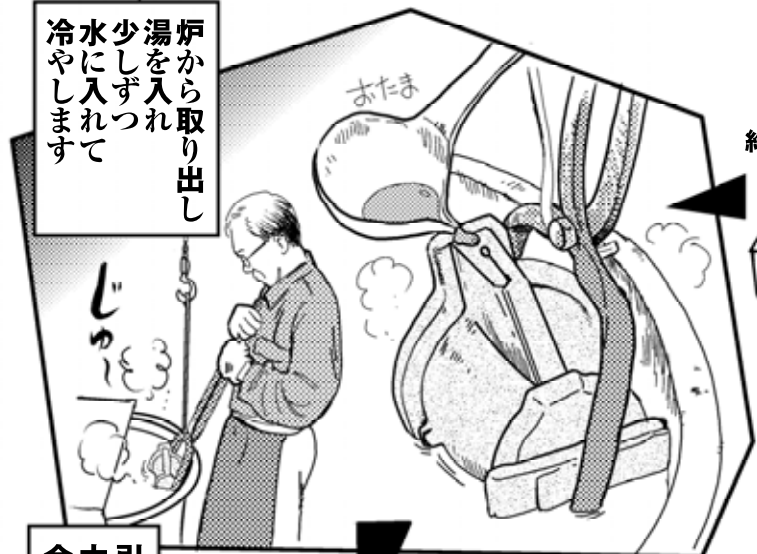
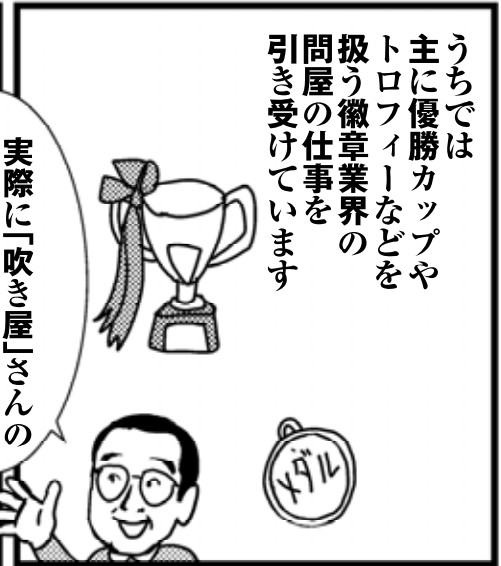


じゃあ今回の
この仕事はまず
吹き屋のAさんに
お願いします

仕事

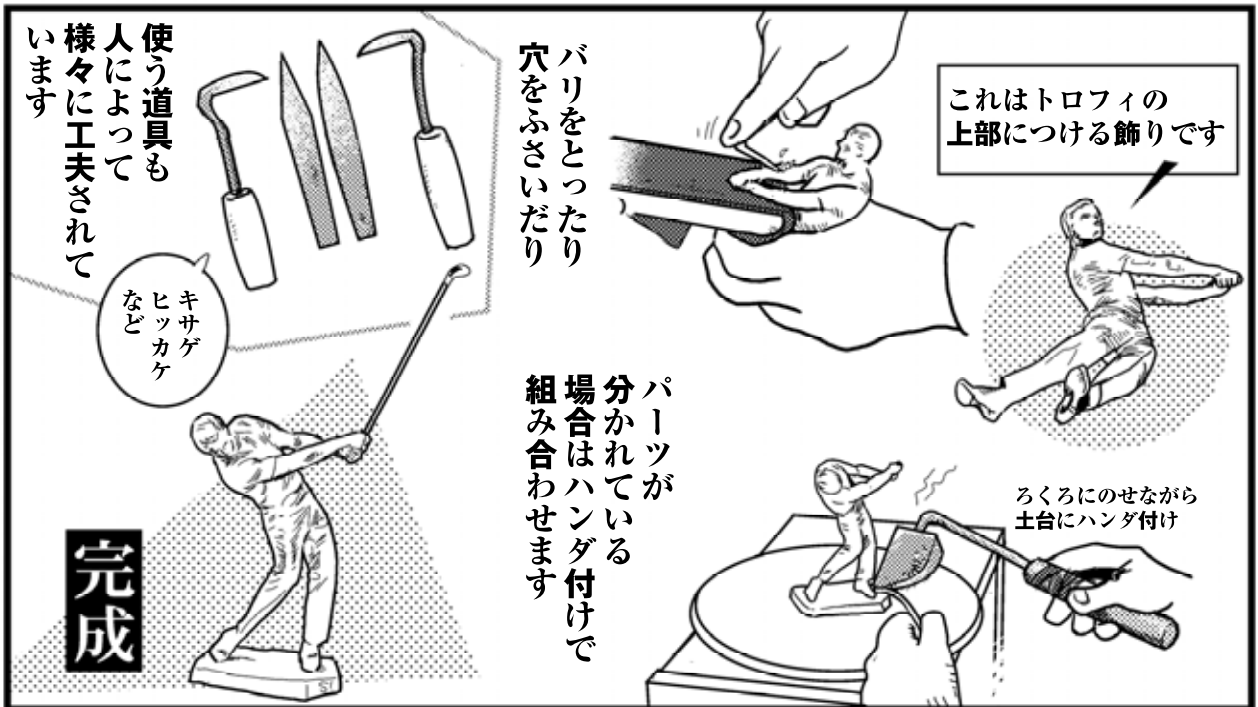


やなみ 箭浪製作所 箭浪社長
平成20年度葛飾優良技能士に認定





山中加工所 山中社長
平成16年度葛飾優良技能士に認定

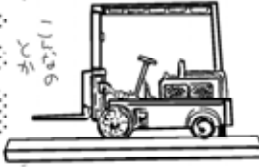


アメリカを中心に
まさに飛ぶように
売っていたのです

昭和30年代
アンチモニーは
輸出の花形でした



どうすれば
やりやすいかな?



パーツが多いと
組み合わせるのが大変!

一昔前は
忙しかつた
です

この道60年!

中三から
この仕事を
しています

アンチモニーは
目立たなくなつて
いきました

ガラス
プラスチック

ガラスやプラスチックといった
材質にも押されてしまい…

昭和46年のドルショック
(米國為替の変動相場制への移行)
が打撃となり

アメリカ

国内需要へと
切り替えざるを得
なくなりました

また新素材の錫合金
「エテナ」は
鉛が入っていないので
全く無害です

安全

エテナの食器をどうぞ♪高級品です☆

地金の材料は
バッテリーや活字などの
廃棄物を回収し調整され、
鉛は鍍金や塗装により
表面に出ることはなく
その安全性は
東京都立産業技術センターにより
問題ないといわれています

材料に鉛を
使っているので
商品によっては
安全性を気にする
消費者もいます

しかし

葛飾アンチモニー会

アンチモニーは
世界に誇る
伝統産業です

若い人も
是非
葛飾の
アンチモニーに
興味を
持って
欲しいです

荒井毅明 (有)荒井金属製作所
山本修一 (有)山金
佐川安寿 (株)和光金属工業
鈴木茂 (有)鈴波製作所
高柳昌只 高柳工業
ササキ美工 小柳一美
佐々木吉雄 佐々木製造所
吉羽文四郎 吉羽加工
宇津野薫 宇津野加工所
山崎謙 (有)山崎紙器製作所
下田尊 (株)下田商店
伊藤徳治 菅谷製作所 菅谷保
柴田佳宏 (有)東立工業
有泉光広 (有)シルバーマタル
中村鍍金工業所 中村晴男
高木幸男 富士金属工業
北沢喬次 (株)アイトランド
石川輝夫 (株)ヒキフネ
古内研磨工業所 古内勇三

葛飾区産業フェアにも
来て下さいね!